

# 事務所通信

令和4年春号

こんにちは、立川です。  
いつもありがとうございます。

今年もまた新型コロナウイルスの影響で、令和3年分の個人のお客様の確定申告期限が実質的に、4月15日となりました。

感染拡大防止に配慮しながら、なんとか期限までに終わることができ、ホッとしています。

■ 新型コロナのまん延防止措置も終わり、税務調査も本格的に再開されました。

会社設立後、個人事業開業後、決算・申告が何回か終わると、「税務調査」があります。

「税務調査」とはよく聞く言葉だと思いますが、税務調査をきちんと理解している経営者は、ほとんどいらっしゃらないと思います。なぜなら、会社や社長にとって税務調査は、オリンピックよりも頻度が低いのですので、当然といえば当然でしょう。

税務調査とは、税務署の「国税調査官」という公務員が会社に来て、帳簿書類などを確認して、税金の計算に誤りがないかどうかを確認することです。

そして、国税調査官が帳簿などを見てよくわからないことがあると質問してきますので、それに回答しなければなりません。

「これは4月の売上になっていますが、3月の売上ではないのですか？」

「奥さんが役員になっていますが、奥さんは具体的にどのような仕事をしているのですか？」

「この接待交際費は、誰をどういう目的で接待したのですか？」

「この取引に関する契約書を見せてください」

あくまでも例示ですが、このような質問をされます。

帳簿の内容を確認するだけなら会計事務所でも回答できるのですが、社長や会社の人でないと回答できないことも多いため、実際には税務調査官の質問には、社長が回答することになるのです。

税務調査で大変なのは、時間的拘束かもしれません。なぜなら法人の税務調査は2日間行われるのが普通であるからです。午前10時から始まり、正午から1時間の昼休みを以て、夕方4時まで行われるのが一般的です。2日間というのも、あくまでも税務調査であまり問題がなかったときで、問題が出れば出るほど、その日数はどんどん伸びていくこととなります。

社長としては、税務調査の予定が入ってしまうと、税務調査に対応する間は、仕事の予定を入れることができなくなるため、ちょっと大変です。ただし税務調査といっても、ずっと質問されているわけではないので、電話に対応するなど、最低限の仕事はしていただいで構いません。

なお税務調査は、2～3週間前に税務署から会計事務所に連絡があつて、予定を調整して決めることが通常です。しかし、事前の連絡なく税務調査が行われる、つまりある日突然いきなり、国税調査官が会社にやってくることもあります。これは「無予告調査」と呼ばれるものです。

税務調査は、脱税など悪いことをした会社や社長を取り調べるために行われるものではなく、あくまでも税務署に提出された申告内容が正しいかどうかを確認するためのものですから、調査官を怖れる必要はありません。

国税調査官の態度が横柄であったり、言葉遣いが悪いような場合もありますが、社会人としての対応に疑義を感じるのであれば、調査官本人に指摘して、是正を促しても構いません。悪いことをしていないのであれば、税務調査といえど、普通のビジネスシーンと同じようにふるまえばいいのです。

税務調査の現場では、国税調査官は、現金で支払をした外注費の領収書があつた場合、その相手先の外注先の会社や個人の住所、電話番号を社長から聞いて、先方に問い合わせをします。

場合によっては、その相手先の外注先の会社や個人が「売上」に計上しているかを、確認します。

基本は、国税調査官の質問に回答をする、つまり、聞かれたことだけに回答するということです。

このスタンスを是非記憶にとどめていただきますようお願いいたします。

■ 今回の税務調査に関する法改正がありました。

当初の申告で計上しなかった経費を、税務調査を受けてから主張するいわゆる「後出し経費」について認めないこととされました。

条件は、納税者が、

- 1 帳簿や領収書といった支払先を明らかにする書類を保存していない
- 2 保存していても支払先が確認できない場合

とされました。

( 代 表 立 川 勝 一 )

■ 編集後記

最近、車で走っていると珍しい自動販売機を見かけます。  
この前見つけたものがラーメンです。

以前ですとカップヌードル2種類くらいしか選択出来なかったのに、多分6種類はあったかと思います。

しかもカップラーメンではありません。

但しそこですぐに食べられるのかどうかは、わかりません。

ところで今昭和レトロブームですが、ドライブインにうどんとそばの自動販売機があります。

注目されているのが、ある地方のお蕎麦屋さんが所有しているものです。  
麺、つゆはお店で使われているもの、かき揚げは全てお店で揚げたものを使用して実際にその自動販売機で販売しているようです。美味しいと口コミで人気だそうです。

ただその自販機は既に製造されておらず、部品がないため、社長様自ら部品を作り何とか動いているそうです。お店に貢献している素晴らしい自動販売機です。

( 小 林 )